

薬剤師

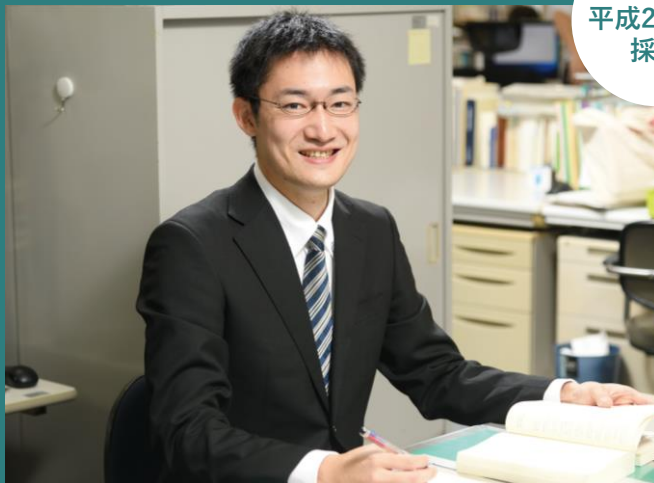
健康福祉部 薬務課



藤掛 恒

Fujikabe Hisashi

平成27年度
採用



異動経歴

H27年採用 衛生研究所

H30年 健康福祉部 薬務課

Q1 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

市場に流通する医薬品や医療機器は、決められた方法で製造し、性能や品質を基準に適合させなければなりません。薬と法令に関する専門知識を生かし、適切に製造や試験が行われていない不正な製品の流通を未然に防ぐことで、県民の健康被害防止に貢献できるため、そのような仕事に携われることを魅力に感じています。

Q2 仕事の内容とやりがいを感じる瞬間について教えてください。

薬務課では、医薬品医療機器等法をはじめとした薬事に関する様々な法律に基づく業務を行っています。

その中で私は医療機器の製造業・製造販売業の監視指導を担当しており、構造設備や製造管理・品質管理の状況を、作業手順書・記録・実際の設備などから詳細に確認することで医療機器の品質の確保に努めています。

こうした千葉県の保健衛生の向上に貢献できることにやりがいを感じています。

Q3 千葉県を選んだ理由を教えてください。

私は生まれも育ちも千葉県で、県内の学校に通っていました。そんな慣れ親しんだ千葉県ですが、まだまだ知らない部分が多いと感じました。業務で千葉県に触れながら、千葉県の魅力をより知ることができると考えて志望しました。

Q4 職場の雰囲気について教えてください。

薬剤師の職員が多く、とても仕事がしやすいと感じています。業務で困ったことがあれば、同僚や上司にすぐに相談できる環境です。

Q5 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

事務作業が多いときはミスをしがちになるので、ミスをしないよう、より一層注意を払っています。具体的には資料を作成した後は、少し時間をおいてから改めて確認するようにしています。また、重大な案件や細かい内容の資料は同僚に確認をお願いして、可能な限り間違いが起こらないように心掛けています。

Q6 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

事業者からの問合せに対して正確に答えることを難しく感じています。担当者として軽はずみな回答をしないよう、迷ったらすぐに回答せず、同僚や上司に相談をしています。

また、自分の意図した内容を正確に相手に伝えることに苦勞しており、相手の求めに対して分かりやすく伝えるよう心掛けています。

Q7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

商業的に栄えている地域と農業や水産業が盛んな地域が両方あり、たくさんの観光スポットがあることに魅力を感じています。

Q8 休日や退庁後の余暇の過ごし方について教えてください。

休日は家族や友人と過ごす時間をしっかりつくれています。また、同僚と共通の趣味をすることもあります。

退庁後はのんびり過ごすことが多いですが、映画や買い物などを楽しむこともあります。

Q9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

様々な業務に取り組みながら、他職種の方と連携し、課題の解決や幅広い分野での活躍ができる薬剤師になりたいと思っています。

Q10 受験者へのメッセージをお願いします。

様々な分野で活躍できます。県民の皆さんの保健衛生の向上のために、一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

ある一日の流れをピックアップ

8:30

出勤・メールチェック

9:00

出張（立入調査）

12:00

昼食

13:00

報告書作成

14:00

事業者からの照会対応

16:00

調査のAppointment・準備

17:15

退庁

